

報告第9号

令和4年度公益財団法人北播磨地場産業開発機構事業計画及び予算の報告について

地方自治法（昭和22年法律第67号）第243条の3第2項の規定により、令和4年度公益財団法人北播磨地場産業開発機構事業計画及び予算を別紙のとおり報告する。

令和4年6月6日

西脇市長 片山 象三

令和4年度事業計画書及び収支予算書

公益財団法人北播磨地場産業開発機構

令和4年度事業計画書

(令和4年4月1日から令和5年3月31日まで)

我が国の経済は、長引く新型コロナウイルス感染症の影響のもとにあるが令和3年9月末の緊急事態宣言の解除以降、個人消費が上向き、景気は徐々に持ち直しの動きがみられる。しかし、オミクロン株を含めた新型コロナウイルス感染症拡大による影響や供給面での制約、原材料価格の動向による下振れリスクがあり、経済の見通しは不透明な状況となっている。

北播磨地域の地場産業である「播州織」については、長引くコロナ禍の影響でファッション業界が大打撃を受けている一方で、EC市場が拡大する中、オンラインを活用して独自開発の最終製品や生地を提案するなど新たな販路開拓や情報発信に取り組む事業者が増加している。しかし、原糸、染料、薬品等の原材料費や燃料価格が上昇する中、需要が伸びず、高騰分を価格に転嫁することが難しい状況になっており、先行きが不透明である。

「播州釣針」については、コロナ禍での3密回避の観点から娯楽として釣りを楽しむ人が増え、釣行回数も増加したことで、売上は昨年より好調を維持しているが、原材料費の高騰、供給不足による欠品等の影響により、今後好調を維持できるかは不透明である。

「播州織」と「播州釣針」の業界においては、地域ブランドである「播州織」及び「播州毛鉤」の発信に努めるとともに、ポストコロナに向けて、新商品の開発、各種展示会への出展などの事業に取り組み、地場製品のPR、販路拡大や産地生産体制の維持に努めているところである。特にSDGsの達成に向け、地場産業においてもサステナビリティ（持続可能性）の意識を醸成する事業に取り組んで行くことが必須になってきている。

当財団では、引き続き地場産業振興のための適切な育成支援事業を展開していくため、兵庫県及び地域行政の支援を得ながら、関係業界と連携してより効果的な事業の推進を図る計画である。

本年度の具体的な事業内容は、次のとおりである。

記

〔公益目的事業〕

北播磨地域の地場産業の普及振興事業及び人材育成事業

- 1 新製品・新技術及びデザインの研究開発事業（定款第4条第1号）

(1) 播州織ブランド新商品試作開発事業

ア 事業内容

地域ブランド「播州織」を市場に発信し、最新の先染織物播州織を提案するため、伝統の織技術と最新の加工技術を駆使して新商品の試作開発を行う。

イ 実施方法

播州織業界団体から推薦を受けた委員で構成する新商品試作開発委員会を組織し、染・織・加工の技術を駆使した先染めテキスタイルの試作開発を行い、展示会で提案し「播州織」ブランド商品の良さをPRする。

2 地場産業製品の普及事業（定款第4条第2号）

(1) 播州織総合素材展事業

ア 事業内容

高感度、高品質、高機能など、高付加価値な日本製品が一堂に揃い、世界からバイヤーが集うビジネスの場である日本最大の繊維総合見本市「JFW ジャパン・クリエーション」に出展する。播州織産地のPRと高品質先染織物「播州織ブランド」を発信し、顧客の安定確保と新規顧客の開拓など販路拡大に努める。

イ 実施方法

播州織業界及び地域行政で実行委員会を組織し、事業の企画と実施に当たり、より効果的な事業の推進を図る。

ウ 実施時期・場所

時 期 令和4年11月

場 所 東京都千代田区

(2) 播州織ブランド普及振興事業

ア 事業内容

播州織の認知とイメージアップを図るため、「播州織」を使用した魅力ある製品づくりを行い、播州織ブランドをPRする。

イ 実施方法

播州織ブランド普及振興事業実行委員会（地域行政、業界）を組織し、事業内容の企画検討を行う。

(ア) 播州織コレクション事業

デザイナー等と産地が連携して製品の試作開発を行い、ファッションショーをデマンドにより配信し、播州織ブランド及び播州織産地をPRする。

ショー開催予定 令和5年2月

- (イ) ブランド発信 P R 事業
ホームページ等による発信を行う。
- (ウ) ひょうごじばさんフェア事業
西日本最大級の産業総合展示会「国際フロンティア産業メッセ」内の特設ブース「ひょうごじばさんフェア2022」に出展し、播州織産地の P R と高品質先染織物「播州織ブランド」を発信することで、産地ブランドの認知度向上と販路開拓を図る。

a 実施時期・場所

時 期 令和 4 年 9 月

場 所 神戸市中央区（ポートアイランド内）

(3) S D G s 推進事業

ア 事業内容

持続可能な播州織産地の維持・確保と播州織の魅力向上に向けて、S D G s の理念を踏まえた取組を推進する。

(ア) S D G s の達成に向けた人材育成・調査研究

(イ) S D G s の達成に寄与する試作開発 等

(4) 播州織相談員事業

ア 事業内容

播州織に関する相談員を設置し、西脇市内の播州織の企業等の競争力強化及び播州織の振興を図る。

(ア) 播州織競争力の強化に関すること。

(イ) 播州織ファッションショーに関すること。

(ウ) 播州織の P R に関すること。

(エ) 播州織の振興に関すること。

(5) 播州釣針地場産業展出展事業

ア 事業内容

播州釣針及び地域ブランド「播州毛鉤」の普及・P R のため、各種展示会に積極的に出展を行い、市場関係者及び消費者に P R して播州釣針産業への関心を高めるとともに、需要拡大の機会を創出する。

(ア) 播州釣針及び釣針製品の展示

(イ) 毛鉤製作の実演

イ 実施方法

釣針業界で実行委員会を組織して事業の企画を行う。毛鉤製作の実演については、播州毛鉤伝統工芸士を中心に行い、播州

釣針及び釣針製品の展示も併せて行う。

ウ 実施時期・場所

- (ア) にしわき産業フェスタ
時 期 令和4年11月
場 所 西脇市
- (イ) 伝統工芸ふれあい広場
時 期 令和4年11月
場 所 秋田県秋田市
- (ウ) 釣りフェスティバル2023・横浜
時 期 令和5年1月
場 所 横浜市

(6) 播州釣針普及事業

ア 事業内容

播州釣針のPRと消費者ニーズを把握するとともに、釣り人口を拡大して播州釣針の販売促進を図るため、主として家族及び子どもを対象とした釣り大会を実施する。

また、資源保護のため稚魚の放流も行う。

イ 実施時期・場所

- (ア) 稚魚の放流
時 期 令和4年6月
場 所 播磨町ほか
- (イ) 鮎の毛鉤釣り大会
時 期 令和4年6月
場 所 神奈川県 相模川
- (ウ) ファミリー海釣り教室
時 期 令和4年9月
場 所 神戸市

3 地場産業の経営者、技術者等の研修事業（定款第4条第4号）

(1) 人材育成事業

ア 人材育成研修事業

(ア) 事業内容

産地の魅力を高めるための商品開発力、各分野の専門知識の習得、ブランドPR戦略等のセミナー及び講習会を実施する。

(イ) 実施方法

産地業界関係者を対象に、商品企画・開発、ブランドPR戦略、IT活用、技術継承等のセミナー又は講習会を年間数

回実施する。

〔収益等事業〕

その他の事業

1 地場産業振興のための情報の収集提供に関する事業（定款第4条第3号）

(1) 播州織情報収集事業

ア 事業内容

播州織の生産状況、出荷状況などを迅速に把握し、かつ、産地内外へ提供することで、情報の共有化と生産の効率化を図る。

イ 実施方法

各関係機関でまとめたデータ等を定期的に収集し、産地内外に提供する。

提携先 一般財団法人メンケン品質検査協会、業界団体

2 地場産業振興のための調査事業（定款第4条第5号）

(1) 戦略推進事業

ア 事業内容

地場産業である播州織を守るため、平成28年3月に播州織ビジョン委員会より報告された「播州織への提言」の内容について、実行状況を見守る。

また、他産地との交流事業を実施し、他産地の状況を調査する。

イ 実施方法

(ア) 「播州織への提言」実現に向けての状況を見守りつつ、播州織産地の現状を的確に把握し、産地課題の解決と将来像に向けての研究を行う。

(イ) 産地間交流事業については、交流先を調査し、産地業界から希望者を募集し実施する。

3 縫製品PR事業（定款第4条第2号）

(1) 縫製品PR事業

ア 事業内容

にしわき産業フェスタで縫製品の展示を行い、関係者及び消費者にPRして需要拡大の機会を創出する。

播州織を使った縫製品を実際に着用しPRする機会を創出する。

イ 実施時期・場所

(ア) にしわき産業フェスタ

時 期 令和 4 年 11 月
場 所 西 脇 市

収支予算書

(令和4年4月1日から令和5年3月31日まで)

(単位：千円)

科 目	当年度	前年度	増減
I 一般正味財産増減の部			
1 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	3,354	2,856	498
基本財産利息収入	3,354	2,856	498
受取補助金等	13,920	15,090	△ 1,170
地場産業ブランド力強化促進事業補助金	2,900	4,550	△ 1,650
地場産業等活性化支援事業補助金	500	0	500
団体補助金	140	160	△ 20
地方公共団体補助金	10,380	10,380	0
受取負担金	7,897	9,466	△ 1,569
分担金収入	7,897	9,466	△ 1,569
雑収益	39	39	0
受取利息	38	38	0
雑収入	1	1	0
経常収益計	25,210	27,451	△ 2,241
(2) 経常費用			
事業費	15,071	17,428	△ 2,357
報償費	1,000	1,000	0
旅費	1,165	1,630	△ 465
会議費	35	15	20
通信運搬費	112	197	△ 85
印刷製本費	155	305	△ 150
消耗品費	155	180	△ 25
賃借料	356	2,539	△ 2,183
会場整備費	0	1,500	△ 1,500
広告宣伝費	0	1,000	△ 1,000
外注加工費	264	726	△ 462
役務費	264	264	0
原材料費	388	385	3
負担金支出	37	37	0
雑費	8	8	0
支払手数料	8	11	△ 3
繰入金支出	11,124	7,631	3,493
管理費	10,139	10,023	116
給料手当	6,210	6,100	110
福利厚生費	1,200	1,100	100
通勤費	138	138	0
会議費	10	10	0
旅費	100	124	△ 24
通信運搬費	100	100	0
消耗品費	180	200	△ 20
印刷製本費	40	40	0
賃借料	1,281	1,281	0
共益費	310	310	0
諸謝金	300	350	△ 50
負担金支出	170	170	0
雑費	100	100	0
経常費用計	25,210	27,451	△ 2,241
当期経常増減額	0	0	0

2 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
他会計振替額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	0	0	0
一般正味財産期首残高	235,491	234,887	604
一般正味財産期末残高	235,491	234,887	604
II 指定正味財産増減の部			
一般正味財産への振替額	0	0	0
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 正味財産期末残高	235,491	234,887	604

令和4年度業界別事業予算説明

(単位：千円)

業 界 名	事 業 名	予 算 額	備 考
播州織業界	播州織ブランド新商品試作開発事業	1,591	
	播州織総合素材展事業	4,840	
	播州織ブランド普及振興事業	4,046	
	SDGs推進事業	132	
	播州織相談員事業	1,000	
	播州織情報収集事業	731	
	戦略推進事業	198	
	小 計	12,538	
釣針業界	播州釣針地場産業展出展事業	686	
	播州釣針普及事業	1,125	
	小 計	1,811	
縫製関係	縫製品PR事業	25	
	小 計	25	
共通事業	人材育成事業	697	
	小 計	697	
合 計		15,071	

令和4年度事業別予算説明

(単位：千円)

区 分	事業名	科 目	予算額	備 考	
(公1) 北播磨地域の 地場産業の普及 振興事業及び 人材育成事業	新製品・新技術及びデザインの研究開発事業	播州織ブランド新商品試作開発事業	繰入金支出	1,591	特別会計へ
			合 計	1,591	
	播州織総合素材展事業		繰入金支出	4,840	特別会計へ
			合 計	4,840	
	播州織ブランド普及振興事業		旅 費	40	職員・委員旅費
			会 議 費	4	委員会賄費
			繰入金支出	4,002	特別会計へ
			合 計	4,046	
	SDGs推進事業		旅 費	60	職員・委員旅費
			会 議 費	20	委員会賄費
			通信運搬費	20	郵送料
			消耗品費	15	事務用品費
			賃借料	15	会議室借料
			支払手数料	2	振込手数料
			合 計	132	
	播州織相談員事業		報 償 費	1,000	
			合 計	1,000	
	播州釣針地場産業展出展事業		旅 費	515	委員旅費
			賃借料	35	出展料
			原材料費	135	放流費
支払手数料			1	振込手数料	
合 計	686				
播州釣針普及事業		旅 費	370	委員旅費	
		消耗品費	17	横断幕、ゼッケン他	
		印刷製本費	155	案内状、ポスター印刷費	
		賃借料	291	釣大会バス代、仮設トイレ他	
		原材料費	253	放流費	
		負担金支出	37	入漁料	
		支払手数料	2	振込手数料	
合 計	1,125				
地場産業の経営者、技術者等の研修事業	人材育成事業	会 議 費	6	会議賄費	
		繰入金支出	691	特別会計へ	
合 計	697				
その 他の 事業	(他1) 地場産業振興のための情報の収集提供に関する事業	播州織情報収集事業	通信運搬費	90	電話回線使用料、郵送料
			消耗品費	111	専門紙、事務用品費
			外注費	264	ホームページ管理・更新料
			役務費	264	調査資料費
			支払手数料	2	振込手数料
	合 計	731			
	(他2) 地場産業振興のための調査事業	戦略推進事業	旅 費	180	職員旅費
			会 議 費	5	会議賄費
			通信運搬費	2	郵送料
			消耗品費	2	事務用品費
			雑 費	8	視察土産物代
	支払手数料	1	振込手数料		
合 計	198				
(他3) 縫製品PR事業	縫製品PR事業	賃借料	15	出展料	
		消耗品費	10	事務用品費	
		合 計	25		
合 計			15,071		

特別会計説明

1 播州織ブランド新商品試作開発事業

(県：地場産業ブランド力強化促進事業 国内展開事業)

収入の部 (単位：千円)

科 目	金 額	備 考
繰入金収入	1,591	県補助金 500 自己資金 1,091
合 計	1,591	

支出の部 (単位：千円)

経費区分	科 目	金 額	備 考
研究開発事業費	試織費	1,540	試織費
	サンプル作成費	25	サンプル作成費
	小 計	1,565	
庁費	会議費	3	委員会賄費
	通信運搬費	4	郵送料
	消耗品費	5	事務用品費
	賃借料	10	会議室借料
	支払手数料	4	振込手数料
	小 計	26	
合 計		1,591	

2 播州織ブランド普及振興事業

(県：地場産業ブランド力強化促進事業 国内展開事業)

収入の部 (単位：千円)

科 目	金 額	備 考
繰入金収入	4,002	県補助金 2,100 自己資金 1,902
合 計	4,002	

支出の部 (単位：千円)

経費区分	科 目	金 額	備 考
旅費	職員旅費	15	職員旅費
研究開発事業費	製品製作費	880	製品製作費
庁費	会議費	3	委員会賄費
	外注費	100	ホームページ更新料
	通信運搬費	30	郵送料
	消耗品費	10	事務用品費
	印刷製本費	60	チラシ等印刷費
	賃借料	100	撮影会場・会議室等借料
	会場整備費	2,800	撮影・映像製作 (企画・モデル・音楽・照明等)
	支払手数料	4	振込手数料
小 計		3,107	
合 計		4,002	

3 人材育成事業

(県：地場産業ブランド力強化促進事業 人材育成事業)

収入の部 (単位：千円)

科 目	金 額	備 考
繰入金収入	691	県補助金 300 自己資金 391
合 計	691	

支出の部 (単位：千円)

経費区分	科 目	金 額	備 考
謝金	謝金	550	研修会・講演会講師料
旅費	旅費	100	講師旅費
庁費	会議費	10	会議賄費
	通信運搬費	5	郵送料
	消耗品費	2	事務用品費
	印刷製本費	20	資料等印刷費
	賃借料	2	講演会場借料
	支払手数料	2	振込手数料
	小 計	41	
合 計		691	

4 播州織総合素材展事業

(北播磨県民局：地場産業等活性化支援事業)

収入の部 (単位：千円)

科 目	金 額	備 考
繰入金収入	4,840	県補助金 500 自己資金 4,340
合 計	4,840	

支出の部 (単位：千円)

経費区分	科 目	金 額	備 考
旅費	旅費	547	職員・委員旅費
庁費	会議費	10	委員会等賄費
	出展料	1,733	JFW-JC出展料
	賃借料	25	会議室借料
	会場整備費	1,300	会場設営費
	資料作成費	180	出展者リスト作成費等
	通信運搬費	90	郵送料、荷物送料他
	広告宣伝費	900	ホームページ更新料・新聞広告費等
	消耗品費	50	PR用品、事務用品費
	支払手数料	5	振込手数料
	小 計	4,293	
合 計		4,840	